

協働のまちづくりフォーラム 教育長メッセージ

平素より本市の教育行政に対し、多大なるご理解と、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大やライフスタイルの多様化に伴い、浜田市を取り巻く環境は大きな変化を迎えています。そうした中で、この度の協働のまちづくりフォーラムは、オンデマンド開催という新たな手法で実施します。

令和3年4月の「浜田市協働のまちづくり推進条例」の施行に伴い、公民館をまちづくりセンターに移行し、これまで公民館が担ってきた社会教育を基盤としたまちづくりを推進するために、学びから実践につながる取組を進めてきました。本フォーラムでは、その取組や各地区のまちづくりセンターが作成した地域の概要についてご紹介します。

また、令和3年3月に、高校生と地域、そして行政の新たな協働の仕組みとして設立したHAMADA教育魅力化コンソーシアムの活動についても、ご紹介します。高校生が地域と関わることで、学校では学べない多くの学びがあり、そうした経験をとおして高校生のふるさと浜田に対する愛着と誇りが醸成されていきます。また、このような高校生に小中学生が憧れ、自分も何かできそうだという気持ちが膨らんでいくという、学びをとおした人材育成のサイクルが生まれるものと考えています。

協働のまちづくりがスタートし、約1年が経過しようとしています。今後、より一層社会教育を土台としたまちづくり活動が広がることを期待し、本市の教育の様々な場面で「協働」を意識し、取組を進めていきます。

本フォーラムが皆様の参考となり、今後益々のご発展とご活躍に繋がれることを祈念します。

令和4年2月10日

浜田市教育委員会
教育長 岡田泰宏